## 令和5年第3回日高市議会定例会開会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶と行政報告を申し上げます。

まず、6月2日から3日にかけての大雨により、県東部地域で甚大な浸水被害が発生いたしました。被害に遭われた皆様に対し心からお見舞い申し上げます。

幸いにも市内では、大きな被害はありませんでしたが、これから梅雨や台風の シーズンを迎えますことから、災害への備えに努めてまいります。

さて、令和5年第3回日高市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様には、ご健勝にてお集まりいただき、市の重要案件につきましてご審議を賜りますことは、市の発展のため、誠に喜ばしい限りでございます。

本定例会に付議します案件ですが、条例の制定改廃2件、市道の路線の認定 1件、市道の路線の廃止1件、人事案件1件の合計5件でございます。

これらの議案につきましては、いずれも重要案件でございますので、慎重なる ご審議のうえ、ご賛同くださいますよう、お願い申し上げます。

次に、せっかくの機会でございますので、いくつか、報告をさせていただきます。

はじめに、「健幸まつり」の開催について申し上げます。

既に、議員の皆様へは、ご案内をしておりますが、6月11日の日曜日、文化 体育館「ひだかアリーナ」を会場として、健幸まつりを開催いたします。

今年度のテーマを『ココロ カラダ キズナ をつくる健幸まつり』とし、「健幸のまち」宣言の啓発を行うとともに、参加した方が健康づくりに取り組むきっかけとなるよう、楽しく、身近に健康づくりを感じられる様々な体験コーナーを設けます。

また、ウオーキングスペシャリストによる講習会のほか、出張「ひだかdeマルシェ」での野菜販売、クイズラリーの実施など、多彩な内容となっております。

多くの方に参加していただき、健康づくりを考える1日にしていただきたいと

思います。

次に、今年度からの新しい取組について、ご報告いたします。

「公立保育所の完全給食」について申し上げます。

公立の3つの保育所では、これまで、0歳児~2歳児クラスの児童は完全給食、3歳児クラス以上の児童にはご自宅より主食の持参をお願いしておりましたが、4月から、保護者の負担軽減と衛生管理の面を考慮し、3歳児クラス以上の児童に対しても主食の提供を開始しました。

炊き立ての温かいご飯は香りもよく、食欲増進につながり、給食を楽しんでいる姿が見受けられております。

今後も、より安心で安全な給食を提供できるよう努めてまいります。

続いて、本市初となる義務教育学校「武蔵台小中学校」の開校について申し上 げます。

かねてより準備してまいりました、義務教育学校「武蔵台小中学校」につきましては、これまでの小学校に当たる前期課程と中学校に当たる後期課程を合わせた、1年生から9年生までの児童生徒311名及び教職員30名により、4月に無事開校いたしました。

開校に当たりましては、保護者や地域の皆様にも引越作業をお手伝いいただくなど、まさに地域と一体となった学校として、新たな歴史の第一歩を踏み出しました。

また、4月から始まった学校生活に目を向けますと、低学年の児童の手を引く 後期課程の生徒の姿が頼もしく映り、そんな生徒を見る児童の輝いた眼差しがと ても印象的でございました。

今後も施設一体型の義務教育学校ならではの利点を生かしながら、子どもたち の笑顔や可能性にあふれる学校づくりに取り組んでまいります。

以上で、ご挨拶と行政報告を終わります。

ありがとうございました。